



平成29年9月1日
神戸市小規模保育園事業
パンダこうとく保育園

夏の終わりを惜しむかのように昼間は蝉が鳴き、夜には秋の訪れを知らせるかのように、虫たちが鳴き始めました。子どもたちもカエルを追いかける姿から、「あっ」と言って、空を飛ぶとんぼを指さして嬉しそうに目で追いかけるようになりました。また、サツマイモのつるが伸び出し、コスモスの花も咲き始めました。季節の移り変わりを感じます。

9月に入ると風も涼しくなり、子どもたちも今よりもっと体を動かして遊ぶことでしょう。私たちも子どもたちに負けないよう、子ども一人ひとりとのスキンシップを大切にしながら、体を動かす楽しい遊びをたくさんしていきたいと思います。今月もご協力をよろしくお願いいたします。

保育のねらい

りす組：保育者の見守りの中で、着替えを自分でしようとする。

秋の草花や虫に興味を持ち、見たり触ったりすることを楽しむ。

ひよこ組：自分の気持ちをしぐさや片言、簡単な言葉などで保育者に伝えようとする。

保育者と一緒に体を動かして遊ぶ楽しさを味わう。

行事予定

4日(月) 淡河好徳幼稚園の「みんなの幼稚園」に参加(3歳児のみ)

12日(火) 児童館へ

15日(金) 敬老の日のプレゼント持ち帰り

22日(金) 避難訓練・発育測定

29日(金) お誕生会

お知らせ

運動会を下記の日時に行います。ご予約下さい。

10月14日(土)

9時30分～11時

詳しいことは後日お知らせ致します。

9月生まれのおともだち
まるやま たくとちゃん
(3歳になりました)

パンダこうとく保育園の夏

今回で3回目になる「夕涼み会」は、いかがでしたか？

いろいろなコーナーで、親子で楽しんでくださっている姿がとても印象的でした。

うちわ作りコーナーでは、子どものペースに合わせながら、お家の方も楽しんで作っておられて、とてもほほえましい光景でした。今頃、うちわは子どもたちのおもちゃの一つになっているかな・・・？**親子のふれあいコーナー**は、天井に当りそうなくらいに抱き上げてもらうなど、普段以上のスキンシップで子どもたちは大喜びでした。**ウミヘビをやっつけろのコーナー**では、保育士のウミヘビが「痛い!、痛い!」と叫ぶその反応が、子どもたちは楽しかったようで、大盛り上がりでした。ハンマーがとても気に入った子のお母さんから、「家でもハンマーを作りたいと思います」と言われました。**くじ引きコーナー**は、自分が引いたくじのおみやげをもらおうと、子どもたちは大事そうに抱えていました。お家のみなさんも喜んでくださって何よりでした。**記念写真コーナー**では、皆様の素晴らしい笑顔で、子どもたちに対する愛情があふれているなど感じさせてもらいました。

保育園で育てたジャガイモを、3歳児の和香奈ちゃんが皮をむくお手伝いをしてくれたカレーに舌鼓を打ち、お父さんの一撃で笑いが最高潮に達したスイカ割り、最後はきれいな花火が上がり、夕涼み会は終わりました。2017年のパンダこうとく保育園親子の夏の思い出を、そっとお家の皆様の心の中に入れておいてくださったら、私たちはとてもうれしいです。